Lions Clubs International District 336-B

THE LION TIMES

2012-2013
Vol.03

玉島港

ライオンズクラブ国際協会336-B地区　2012-2013年度　地区誌第3号　2013年3月10日発行

巻　頭　言

ライオンズクラブ国際協会３３６－Ｂ地区ガバナー　渡　部　雅　文

　今期目標に掲げております会員増強ですが、心配しておりました12月末現在、21名の入会、21名の退会となりプラスマイナス0となりました。期首からは39名の増となり3,086名にて正月を迎え一安心しているところです。

　皆さんのご協力により12月20日を持って、地区内96クラブと岡山東国際レオクラブ・鳥取いなばネスクラブのガバナー公式訪問を完了いたしました。各クラブの会長・役員さん並びに地区役員・委員さんには多大なご協力をいただきまして、心よりお礼を申し上げます。感謝の気持ちでいっぱいです。

　訪問に際してはガバナーが来るからと、わざわざ入会式を計画していただいたり、各クラブの特徴を表した心温まる例会を開催していただき誠にありがとうございました。

　GMT・GLT両委員会の活動と、各クラブ訪問が相乗効果となり、おかげさまで12月末の会員数になった気がいたします。一点残念なのは昨年の正月は3,139名の会員が在籍していました。それから見るとマイナス53名となっており若干寂しい気がしております。

　私の今期の目標は「**1クラブ1名の純増**」をお願いしております。支部の編制また、エクステンション等あらゆる手立てを通して会員増強をお願い申し上げます。尚、1月17日現在で7~8支部の編制の計画がございます、各クラブにおかれましては、GMT・GLT両委員長が詳しい資料等持参、説明に伺いますので地区委員、キャビネットにご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

　ご承知とは存じますが、4月14日（日）には第59回地区年次大会を倉敷市玉島にて開催いたします。また、前日にはゴルフ大会・前夜祭もございます。大勢の会員の皆さまとお逢いできるのを楽しみにしております。

第51回東洋・東南アジア ライオンズ　フォーラムに参加して

ライオンズクラブ国際協会336－B地区キャビネット幹事　荻　原　　晃

第51回東洋・東南アジア　ライオンズフォーラムが11月8日から11日の4日間福岡で開催されました。

国際協会は世界を7つの会則地域に分けて、親善を深めることを主目的として、大きく分けて4つの項目について以下のフォーラムを開催しております。

1. ライオンズクラブ国際協会の目的と方針を促進する。
2. 地区およびクラブ役員を指導・教育する。
3. 合同事業の可能性を含む奉仕事業一般について意見や情報交換をする。
4. ＬＣＩＦに対する理解と認識の向上を図る。

このようなフォーラムを開催しておりますが、その決議はクラブまたは会員を拘束することはできないと言う点で地区大会・複合地区大会・国際大会と基本的に違うところです。

今回のフォーラムは「Leadership from Asia to the World（リーダーシップをアジアから世界へ)」をテーマに、世界中で積極的に社会奉仕活動を展開しているライオンズクラブの会員が一堂に会し、フォーラムを通じ、自らの成長と指導力を養うために開催されました。

詳しくはライオン誌1月号をご覧ください。

その中で336–B地区国際交流の夕べ（詳細はP3）が行われ、Ｂ地区メンバーをはじめ台湾や姉妹提携クラブより176名の多くの参加者が集まり、渡部ガバナーを大いに盛り上げました。

フォーラムへの参加は18の国および地理的領域を対象に17,664名の登録がありましたが、韓国・台湾・中国等からは領土問題等で参加者が減少しました。

それでも福岡の街は大変な賑わいを見せ、経済効果も大きく、全国から参加したクラブ会員も夜の博多を堪能できたのではと思いました。

オセアル福岡　336-B 地区
国際交流の夕べ　開催報告

YCE・国際関係委員長　**河　合　俊　道**

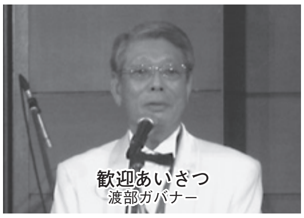
今年度 OSEAL フォーラムが福岡マリンメッセを主会場に、2012 年 11 月 8 日から 4 日間の日程で開催されました。

そこで、アジア圏域のライオンズメンバーが多数来日し、福岡に会するこの機を絶好のチャンスと捉え、深い絆で結ばれる台湾高雄 300E1 区との親睦はもとより、各クラブ間で提携・交流をされている国内・海外、そして多くのクラブに参加を頂き、LIONSCLUBS INTERNATIONAL ならではのグローバルで、楽しく友好的な親善交流の場をと、地区として初めての催し「336-B 地区国際交流の夕べ」を企画開催いたしました。

当初交流会場となるホテルの宴会場がなかなか確保出来なくて、企画そのものを断念しかけたこともありましたが､いま思い返してもそこに幸運の女神が舞い降りたとしか思えないほど､本当に奇跡のような出会いから “福岡ニューオータニ”井本部長の全面協力を戴くことが出来ました。結果、姉妹ホテルの「西鉄ソラリアホテル･彩雲の間」を確保するに至ったのです。

遠く福岡の地での開催との条件もあり、どれだけの参加があるのか一抹の不安がありましたが、皆様のお声掛けにより、予想を遥かに超える総勢 176 名の参加登録を戴きました。そのうち海外からは、台湾高雄 300E1 区キャビネット役員一行と台湾台北から合わせて 9 名の参加を。国内では、富山県魚津ライオンズクラブから 5 名、336-A 地区坂出白峰ライオンズクラブから 2 名の参加がありました。

遠方まで駆けつけて頂き、ご協力下さいました皆様に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。


歓迎あいさつ
渡部ガバナー

白熱した金貨争奪大ジャンケン大会

あいさつ
300E1区邱ガバナー

Windy

ライオンズローア
元協議会議長･元地区ガバナー　中島順三

和気藹藹の交流会

大合唱
会場いっぱいに響いた「上を向いて歩こう」

閉会のことば
第一副地区ガバナー　井上亮二

委員会報告

地区GLT・GMT　コーディネーターについて

GMT地区コーディネーター　GMT委員長　**河 本 陸 雄**

地区GMT・GLTコーディネーターは、今期から336-B地区において取り入れられた新しい役職であるが任命を受けた本人はおろか、地区内のほとんどのメンバーがその役職について理解出来ていないのではないかと思い、今までに知り得た中で情報として皆様方にお知らせをと思い筆をと取りました。

まず、情報源は2012年10月26日東京八重洲富士屋ホテルにて、第1回全日本GMTコーディネーター会議に出席した際、高田順一西日本GMTエリア・リーダーからの話。そして2012年11月30日、336複合地区ガバナー事務局（岡山）にて、第2回複合地区GMTコーディネーター会議に出席した際、山地章晴336MD（複合）地区GMTコーディネーターの話として、要約すると、地区コーディネーターとは

1　国際会長が任命を行う（国際協会の役職であるから）
2　従って、各MD（複合）の役員である
3　各地区に於けるガバナーチームの一員である
4　プロトコールの位置は副幹事の次である
5　任期は３年間である

この事について、次の説明が加えられた。

各地区ガバナーの任期は１年であるが地区GMT・GLTコーディネーターの任期は３年とする。これは（地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー）これをガバナーチームと言うが、少なくともこの３名のガバナーによる３年間の地区運営の方向性を継続する事を進言出来る重要なポストであるため。

以上が地区GMT・GLTコーディネーターの役目であるが、336MD（複合）においてはすでにA地区（四国）とD地区（山口）には“ガバナーチーム”が設立され、地区コーディネーターの任期も３年として実施されているとの事。以上の事から考えて見れば、これだけ地域社会が変化しライオンズクラブに対する要望も変わって来ているのに、336MD（複合）内においてすら、336-B地区は遅れている様に思われる。今後は地区の役員を引き受ける以上、情報収集を早くして地区内の情報の共有化を進める事に努力して、自分の与えられた役職を全うする事をお約束して、報告と致します。

委員会報告

リーダーシップ･セミナー　開催

GLT 地区コーディネーター　GLT 委員長　釜　田　　理

快晴の 2012 年 11 月 12 日(月)13:00 ～ 16:00、せとうち児島ホテルにおいて、336-B 地区における GLT 最重要課題をテーマとしたセミナーを開催いたしました。これより先、11 月 8 日～ 11 日まで､福岡で開かれていた東洋･東南アジアフォーラムに出席されていた講師お二方にお越しいただき、直面する問題についての講演をいただきました。

前日の 11 日夕方に来岡、翌日、私と一緒に JR 瀬戸大橋線に乗り込み、午後の打ち合わせやそれぞれの地区での事情等をお話ししながら会場に到着。眼下に広がる瀬戸大橋と海に浮かぶいくつもの島々が織りなす素晴らしい風景に、しばし見とれておられ（地元の私ですら大感動)、『このような素晴らしい場所でお話しできる機会を頂き、感謝いたします。』と一言。ゆっくりと昼食を取られたのち会場へ進み、研修に。

前半は、長澤千鶴子 333-C 地区ガバナー（柏なの花 LC 所属）により『クラブ支部の編成について』と銘打って、まずはクラブ支部の必要性について。全クラブの共通課題であり、会員減少の打開策のひとつでもあります。この支部が編成できることによって、地区もクラブも若返り、活気が湧き、またクラブ事業や運営に新しい企画も提案されます。そのプロセスも分かりやすく話して下さり、今までクラブ支部について全くの無知であった頭が、一度に解けたような気がしたのは、私だけでしょうか。

この紙面上ではすべてを報告するに至りませんが､セミナーで配布した資料の必要な場合は､キャビネット事務局に連絡してください。

この地区誌が発行される頃には、いくつかのクラブ支部が誕生していることでしょう。

少憩のあと、阿部浩 332-C 地区アラート委員長（石巻中央 LC 所属）による『東日本地震災害援助活動について』の題材でお話を伺いました。

まずは､「336-B 地区の皆様方には、今回の災害で多大なご心配とご支援を賜り、心から御礼を申し上げます。おそらく、復興には気の遠くなる程の年月を費やすと思われますが、どうか温かいお気持ちで見守ってください。ありがとうございました。」と御礼とお願いのご挨拶から始まりました。

阿部氏自ら被災され、未曽有の体験を余儀なくされたご本人から、当時の散々たる有様と間髪を入れずメンバーと合流し、実行に移された救援・支援活動の想像を絶するご苦労…　平穏な 336-B 地区において、少しずつ私達のなかから薄れかけていた【復興支援】という言葉。あらためて、恐ろしさと怖さを聞かされ､「多少なりともお手伝いできた」と、勝手に自負していたことが、実は何も役立っていなかったことに気づかされました。

ご本人の活動体験から会得した「地域行政と近隣地区と連携・連動したアラート組織の設立」そして､「全国規模で繋ぐ災害ネットワークの拡充」など､熱をもって意気込みを話して下さいました。

これからも常に復興を願い、あの 3 月 11 日を忘れることなく『ウィ　サーブ』の精神を発揮して、応援し続けたいと思います。332-C 地区の皆様、また、333-C 地区の皆様方の益々のご活躍とご多幸を願っております。ありがとうございました。

併せて、今回 336-A 地区からご参加くださいました　松前第一副地区ガバナーをはじめ、4 名の方々、そして月曜日にも関わらず出席下さった 336-B 地区メンバー多数の皆様に心から御礼申し上げます。これより事あるごとに今回のお話をお伝えいただければ幸いです。

委員会報告

336-ABC地区合同YE冬期スキーキャンプレポート

12月20日～22日　2泊3日
千屋温泉・いぶきの里スキー場

YCE 国際関係委員長　河　合　俊　道

厳寒期並みに冷え込んだ12月20日、2012～13年度336-ABC地区合同YE冬期スキーキャンプを、岡山県新見市「千屋温泉並びにいぶきの里スキー場」において、２泊３日の期間で開催いたしました。キャンプ参加YE生は、A地区から２名、新規参加のC地区から１名、そしてB地区からの３名の計６名と、岡山東国際レオの名田ゆかりさん、YE-OB生の中田沙織さんも加わり、キャンプ参加者は24名。

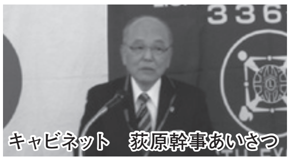
岡山駅前ミヨシノでの開村式には、MD336YCE・国際関係宇高委員長、A地区長谷川ガバナー他ABC地区キャビネット関係役員（B地区渡部ガバナーはクラブ公式訪問のため、荻原幹事が代理出席）、ホストクラブ、ホスト家庭の皆様、通訳、インストラクター、３地区YCEメンバーなど、約25名の出席でした。

終始和やかなムードでの昼食を終え、ABC地区からバナー贈呈の後、YE生は日本語での自己紹介に挑戦しました。たどたどしさの中にも一生懸命さが伝わる。そんな微笑ましい一言一句に、どの顔も笑顔が溢れます。

主管地区委員長　開会あいさつ

開村式　MD宇高委員長あいさつ

YE生自己紹介


キャビネット　荻原幹事あいさつ

ABC地区からバナー贈呈

開村式を終え、いよいよキャンプ地に向け出発。快適な観光バスに揺られて、気持ちは早くも白銀の世界へ。の筈でしたが…道中に雪は全く見ることができません。

雪を見たことが無い南の国の子供たちに、是非とも純白の雪景色を見せてあげたいと念じていたのですが、日中の気温が上がったために雪が融けています。

楽しみの夕食

マレーシアの歌の披露

自国と自己PRタイム

壮絶、恒例座布団取りゲーム

引率のメンバーも真剣に耳を傾けます

何となく不安感が胸を過ぎるころ、バスは千屋温泉に到着。ゲレンデは人口降雪機のフル回転で、辛うじて雪景色を保っています。早速明日のスキーに必要なウェアー、板、靴など必要物資をレンタル。事前に連絡を取っていたにも関わらず、今回も手際が悪くまるで戦場でした。

オリエンテーションを済ませて楽しみの夕食です。宗教上の理由もあり、牛肉、サシミが食べれない人もいましたが、急遽エビフライでカバー。千屋温泉スタッフの迅速な対応に心から感謝感謝です。

食事の後は、日本語レッスンを兼ねてのより詳しい自己紹介と、自国PR。特に「きみこ」さん（松山つばきLCスティ）が『障害を持った弟のためにもしっかり勉強して、精神病理学の道に進みたい』と、涙ながらに語った姿が、いまだ瞼から離れません。

YE生との楽しい語らいの後は、恒例の座布団取りゲームに興じ、一日目のスケジュールを閉じました。

12月21日、今日は楽しみにしていたスキー体験です。朝食後、前日に借りたスキー靴スキーウェアーなど、年中真夏の国のYE生たちは、装着に四苦八苦。悪戦苦闘しながらも全員何んとか準備完了、いざゲレンデに。

スキーインストラクターは、B地区キャビネット副会計小澤（倉敷中央）さんと、C地区YCE地区委員寺岡（福山沼南クラブ）さんと、ご子息の陸君（大学生）です。

氷を削った雪？のため、早朝はアイスバーン状態。エッジを立ててもブレーキが利かず、恐る恐る滑っていましたが、1時間もすると慣れて余裕の表情です。「しょうた」君（倉敷西LCスティ）は、B地区桑野YCE委員の指導で昼からスノーボードに挑戦しました。

ゲレンデに出発

スキーの後は、鳥取県立日野高校郷土芸能部の皆さんによる、勇壮な神楽『八重垣』の舞を鑑賞。

鳥取県立日野高校郷土芸能部の皆さんとYE生

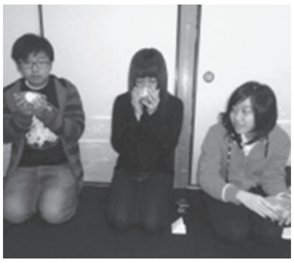
全員YE生です

その後、日野高校の皆さんと夕食を食べながら交歓交流会をしました。

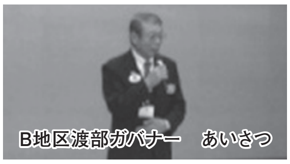
日野高校の皆さん、そしてクラブ顧問の先生方に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

12 月 22 日最終日。朝食後、YE 生はレポートを提出。昨年同様、B 地区監査委員福島さんをはじめ「茶道　速水流」の皆様に駆けつけて頂き、茶道体験です。

「侘び、寂び」日本の心に接したところで、閉村式。



MD336宇高委員長　総評



B地区渡部ガバナー　あいさつ

A地区橋本委員長
総評

C地区岡本委員長
総評

B地区河合委員長
お礼のことば

YOUNG HOONG
「しょうた」倉敷西LC

CASSANDRA CHENG
SING YONG
「かちゃん」新見LC

NG SHU JEIT
「ミャオ　ミャオ」
倉敷天領LC

KIMBERLY YONG FEI
「きみこ」
松山つばきLC

ROSALYN CHEN OI
HIEW「ロザリン」
高知南LC

YONG ZOE WYN
「ぞー」呉ポートLC

今年度冬期スキーキャンプも、心配した事故、病気、怪我も無く、無事終了することが出来ました。また冬期 YCE 派遣・受入事業も、無事完了いたしました。スポンサークラブ並びにホストファミリーの皆様に、厚くお礼申し上げます。

また、冬期 YE スキーキャンプの開催にあたり大変ご協力を戴きました、鳥取県立日野高校郷土芸能部顧問西村先生並びに諸先生と生徒の皆様。B 地区監査委員福島様をはじめ「茶道　速水流」の皆様。ご多忙の中通訳をいただきました、呉イースト LC 副幹事　山口谷様。A 地区橋本・C 地区岡本両地区 YCE・国際関係委員長をはじめとする ABC 地区 YCE・国際関係委員の皆様。その他、ご協力を賜りました関係各位の皆様に心から感謝を申し上げます。

YCE 事業は、国際的な組織力を有するライオンズクラブなればこそ成しえる、小さな親善大使の交流を通しての世界平和の実現に貢献する、貴重なアクティビティーの一環です。今後とも、益々のご理解とご協力をお願い申し上げ、報告とさせていただきます。

2012～13
冬期 YE 派遣・受入事業実施報告

YCE・国際関係委員長　河合　俊道

今年度 336-B 地区 冬期 YE 事業が、スポンサークラブ・受入クラブ、そしてホストファミリーの多大なご協力により、一件の事故も一人のケガも無く、無事終了いたしました。
以下、実施報告です。

派遣事業実績	マレーシア派遣生（児島ライオンズクラブ）	田島　加奈子さん
		以上、派遣生 1 名、1 クラブのスポンサーです。
受入事業実績	NG YOUNG HOONG（マレーシア）	倉敷西ライオンズクラブ
	NG SHU JEIT（S・マレーシア）	倉敷天領ライオンズクラブ
	CASSANDRA CHENG SING YONG（S・マレーシア）	新見ライオンズクラブ
		以上、来日生 3 名、3 クラブの引受けです。

委員会報告

2012-2013 年度国際平和ポスターコンテスト

青少年健全育成委員長　**佐　藤　愼　司**

　この度、第 25 回国際平和ポスターコンテストの開催にあたり、336-B 地区内での出品点数が 735 点という、非常にたくさんの応募を頂くことができました。選考にあたっては、そのどれもが≪平和を創造しよう≫のテーマを見事に表現し、心に訴えかけてくるとても素晴らしい作品ばかりであり、甲乙付け難いものではありました。

　苦渋の選択の結果、最優秀賞の小林優奈さん（笠岡市立今井小 6 年～笠岡東 LC）を始めとする優秀作品を選考させて頂きました。

　そして先般、336 複合地区における選考が行われましたが、残念ながら惜しくも 336-B 地区からは入賞は叶いませんでした。

　これらの作品は、岡山商工会議所及び倉敷センター街ビオス憩いの広場へ展示され、多くの方々に鑑賞されました。その心に響くことで世界平和への意識高揚に寄与する事を期待いたします。

　今後も、青少年の平和への意識向上を広く図るべく継続的に実施し、より幅広く応募を募ってまいりたいと思いますので、皆様方のご協力を引き続き宜しくお願い申し上げます。

最優秀賞

優秀賞

優秀賞

優秀賞

優秀賞

優秀賞

佳作

佳作

佳作

鳥取ライオンズクラブ認証55周年

7R 1Z　会長　杉浦　為佐夫

2012年9月25日（火）

鳥取ライオンズクラブは、津山ライオンズクラブのスポンサーにより日本で41番目のクラブとして昭和32年に設立されました。

式典祝宴も考えましたが、5年周期は簡素にとの思いで記念例会にしました。例会には、長年にわたり交流のある鳥取市立若草学園・鳥取こども学園への案内のみとしました。

55周年記念事業として、LCIFに$1,000と鳥取出合いの森に記念植樹をしました。

鳥取出合いの森の一角には、当クラブの40周年事業で植樹した400㎡の香りの広場があり、鳥取ライオンズクラブの石碑も建立されております。

40周年事業で植樹された立木のうち一部朽ちた木があることから、より良い広場とするため、春一番に花が咲く木を植樹しました。品種は一ツ葉ダゴ（なんじゃもんじゃ）1本、ロウ梅5本、万作の金花2本、万作の銀花3本です。

遊歩道の入口にあり、花が咲くころは市民の憩いの場として楽しんでいただければと思っております。

この植樹を機に、鳥取ライオンズクラブが益々隆盛することを木々は見てくれています。奉仕の精神で地域の皆様に認められる活動を展開したいと考えております。

特集

周年事業

岡山グリーンライオンズクラブ認証30周年記念例会

1R 3Z　会長　小谷　裕司

2012年10月20日（土）　ラヴィール岡山

　岡山グリーンライオンズクラブは、ラヴィール岡山にて認証30周年記念例会を開催いたしました。

　1983年岡山吉備ライオンズクラブのスポンサーにより、岡山市内16番目のクラブとして認証されました。結成当時、当エリアは市街化の波にもまれ、緑が急速に失われつつありました。いつまでも緑を愛し、緑を尊び、永遠の若さの象徴としての緑を大切にし、地域社会に密着した奉仕活動を、基本理念として活動しております。

主な重点事業

教育講演会・旭川荘奉仕活動
老人ホーム慰問・献血奉仕
八雲環境科学振興財団　協賛支援等

　これからも皆さんのご協力を頂きながら地域に密着した奉仕活動を進めて参りたいと思っております。

『グリーン盟友の夕べ』

　2012年10月27日（土）ラヴィール岡山で認証30周年を記念して「グリーン盟友の夕べ」を全国から多くのグリーンライオンズクラブから出席いただき、開催いたしました。

グリーン盟友の契り

　われわれ、グリーンライオンズクラブは、力強い永遠の若さを意味するグリーンの名のよしみとして、グリーン・ブラザーズ盟友の契りを結ぶものである。

　呉、小樽、宝塚、福山、茅ヶ崎、藤沢、勝田、秋田、柏、岡山、姫路、相模原、浜松、仙台、岩見沢、高槻、福島、札幌、函館、高松　全国で20クラブが加盟しております。

認証30周年記念事業

1　ライオンズクラブ国際財団（LCIF）へ1,000ドル寄贈
2　八雲環境科学振興財団協賛支援

倉敷ライオンズクラブ認証55周年記念式典

5R 2Z　会長　小川　洋一　PR委員長　八代　尚士

2012年11月3日（土）　倉敷国際ホテル

記念式典

平成24年11月3日（土）倉敷国際ホテルに於いて、倉敷ライオンズクラブ（小川洋一会長）の認証55周年記念式典が挙行されました。

伊東香織倉敷市長はじめ、336－B地区渡部雅文ガバナー、姉妹クラブの沼津ライオンズクラブメンバー総勢120名のご臨席を賜り厳粛のうち滞りなく式典を終えました。

祝宴では、心温まるおもてなしの中、仙台出身の浅野祥と三浦公規、千葉響の津軽三味線・和太鼓の演奏が会場を魅了し和やかな雰囲気のうちに閉宴となりました。

会長挨拶にもあった通り、会員相互、地域社会、日本や世界中で支援を必要としている方々との絆を結び深めることこそが会員同一のねがいであり、より一層の飛躍をしていきたいと決意を新たにさせて頂く契機となりました。今後、益々のご指導ご鞭撻を心よりよろしくお願い申し上げます。

記念事業

・倉敷みらい公園へ記念植樹32本

・倉敷駅北側デッキへレンタル傘500本

津山鶴山ライオンズクラブ認証45周年記念式典

3R 1Z　会長　桑山　博之　　広報委員長　吉田　勉

2012年11月3日（土）　津山国際ホテル

記念式典

菊薫り秋晴れの文化のよき日に我がクラブ認証45周年の記念式典を挙行するにあたり石井正弘岡山県知事をはじめ各界の来賓、そして姉妹締結している韓国 釜山釜一ライオンズクラブ、その他スポンサークラブから多数の出席を戴き盛大に式典を挙行し、当クラブ員も大変に感謝とよろこびが一杯でした。

記念事業

1　津山洋学資料館へ箕作秋坪先生胸像を寄贈

2　津山鶴山公園にさくら植樹

3　岡山県赤十字血液センターへスクリーン一基寄贈

4　児童養護施設3園合同交流ボウリング大会

5　市内園児招待芋掘り

6　ライオンズクラブ国際財団 LCIFへ1,000ドル献金

7　336-B地区キャビネット青少年育成資金贈呈

特集

周年事業

倉敷真備ライオンズクラブ認証35周年記念式典

5R 1Z　会長　林　剛志　　PR委員長　佐野　俊夫

2012年11月11日（日）　ANAクラウンプラザホテル神戸

記念式典

菊の花薫る、いい月イイ日　11月11日に倉敷真備ライオンズクラブ　認証35周年記念式典を今回は規模を縮小し、クラブメンバー並びに日ごろライオンズ活動を陰ながら支えてくれているライオンレディを合わせ38人で開催いたしました。

我がクラブは1977年に倉敷ライオンズクラブのスポンサーで結成され、今期をもって35周年を迎えました。岡山県の三大河川の一つ高梁川とその支流　小田川の清流に囲まれ、田園と緑豊かな町として位置する清音・真備地区に奉仕の灯りをともしました。その灯りは清流の流れのごとく35年という月日を重ね、現在27人の会員へ脈々と受け継がれています。

式典では今のメンバーで35年を迎えることができたことを喜び、皆で心を合わせ、さらなる高い目標に向かって飛躍することを誓いました。

記念事業

①倉敷市立真備陵南高等学校へDVD・テレビ寄贈

②社会福祉法人　倉敷市総合福祉事業団（倉敷市真備健康福祉会館「まびいきいきプラザ」）へ以下を寄贈

・砂場遊び場木枠一式　・ミニトンネル1台　・ピクニックガーデンハウス一式
・バナナとイチゴ椅子各一台　・ミニジャングルジム1基　・砂場遊び用具一式
・すべり台1基

③真備かなりや保育園へ動物型すべり台1基寄贈

④LCIFへ$1,000献金

①～③はそれぞれの施設で10月3日に贈呈式を行う。

時代の変化とともにクラブも変遷していくことを感じます。ただ、どんなに時代は移り変わっても、奉仕の灯りとそれを支えるライオンズスピリッツは永久不変であると思います。今後とも皆様がたのご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願い申しあげます。

岡山烏城ライオンズクラブ認証55周年

1R 1Z　会長　河合　慶三
2012年11月16日(金)

記念例会・祝宴

岡山烏城ライオンズクラブは、岡山ライオンズクラブをスポンサーとして1957年11月26日、地区内12番目のクラブとして誕生し、1958年4月26日のチャーターナイトにて日本で62番目のクラブとして認証されました。そして今期、皆様方の暖かいご指導・ご支援により55周年を迎えました。

去る11月16日（金）、認証55周年記念例会・祝宴を開催させていただきました。当日はスポンサーである岡山ライオンズクラブ、姉妹クラブの高松玉藻ライオンズクラブ・兄弟クラブの岡山後楽ライオンズクラブの方々にご臨席を賜りました。プロマジシャンの林王子さんをはじめ岡山マジッククラブの方をお招きし、ささやかではありますが、和やかな、心豊かな55周年を祝うことができました。

昨今の厳しい経済環境のもと会員減少という事態を起こし、苦慮しているところではございますが、クラブ一丸となって増強努力をしつつのこのたびの祝宴ではございますが、今後さらなる「友愛と奉仕の輪」の広がる活動を行ってまいります。

記念事業

1　地球の自然環境の保全改善（SED）事業の一端として8月5日　NPO法人「旭川を日本一美しい川に育てる会」が主催した「旭川一斉清掃」に会員及び家族16名参加して汗を流しました。

2　9月30日「岡山市薬剤師会」と「1R・2Rライオンズクラブ」の大多数が共同して青少年健全育成のため「薬物乱用防止キャンペーン」を岡山駅東口・駅前広場において岡山市長をお迎えして行いました。

3　10月27日岡山市北区ルネスホールにおいて行われた「SON岡山」(Special Olympics Nippon Okayama 会長 松田　久運営のファションショーに参加しました。

障害のある子供たちが励んでいるスポーツのトレーニングばかりでなく、文化的な取り組みとして子供たちがイキイキとして取り組めるファションショーにチャレンジすることになりましたので、そのイベントに参加したものであります。子供たちの溌剌とした楽しそうなファションショーはファミリー、コーチ、中国デザイン専門学校の皆様、その他ボランティアの皆様のご協力によりますが、出演した子供たちは勿論そのファミリーたちも大変な盛り上がりで有意義なアクトで有りました。

特集
周年事業

新見ライオンズクラブ認証55周年

6R 2Z　会長　池田　洋助

2012年12月9日（日）　まなび広場にいみ小ホール

記念式典

新見ライオンズクラブは、昭和32年津山ライオンズクラブのスポンサーにより設立し55周年を迎えました。新見市内が、この冬初冠雪に覆われた平成24年12月9日に認証55周年記念大会を地区役員の方々、ブラザークラブの方々をはじめ、一般来賓のご臨席を賜り盛大に開催することが出来ました。

記念式典では、三上実行委員長が55周年のテーマ「ものから心へ」の思いを込めて歓迎の挨拶を行い、続いて池田会長が式辞を述べ、式典は粛々と進行された。祝宴に入り三上実行委員長扮する講釈師「本郷軒涼遊齊」による講談が披露されると、会場より「おひねり」が飛び交うという一幕もあり祝宴に花を添えた。また、ラッキーカード抽選会では、新見が誇るA級グルメである千屋牛・キャビア・新見庄米・地酒等が用意され、会場は大いに盛り上がった。

その中でも、特別賞の「活きたチョウザメ」には驚きの声が上がった。このチョウザメは、現時点でオス・メスの判断が出来ず、当選された方は「キャビア」が取れる取れないの判断が付く、約7年間は大事に育てる必要があり夢のような特別賞であった。外の寒さを忘れ和やかなうちに時間が経過していった。

記念事業

1．教育講演会（4LC合同アクティビティを兼ねる）
　日時：平成25年5月19日（日）
　演題：「置かれた場所で咲きなさい」
　講師：渡辺和子氏（ノートルダム清心学園理事長）
1．新見公立大学・短期大学へ演台・司会者台・花台一式を本館体育館改築完成記念として贈呈
1．新見ライオンズ大賞「55周年地域貢献賞」の授与

アクティビティ・レポート Activity Report

第一回
薬物乱用防止キャンペーン

１Rリジョンチェアパーソン
菊池　武久
２Rリジョンチェアパーソン
藤井　庄一
9月30日㈰　300名
場所　岡山駅東口広場

去る12年9月30日（日）岡山駅東口広場にて第1回目の薬物乱用防止キャンペーンが開催され、台風17号の最中で、336B-1R、2Rライオンズ、岡山薬剤師、岡山FM放送、三者共催のもとで、当日300名ライオンズメンバーおよび岡山市薬剤師会メンバー共同参加にて挙行されました。

このアクトの一連の流れは、7～8年前から始まったライオンズと岡山県警の薬物乱用防止と教育指導からの流れであります。

内容はキャンペーンのイベント実演、4千部の脱法ハーブ防止のチラシ配布と岡山駅乗降客に午前10時30分より午後4時30分まで配り青少年健全育成部門の薬物乱用防止運動として大規模なグループで披露しました。

このキャンペーンの実行のきっかけは先年より懸案のアクトであり、任期前の6月より先年の1Rリジョンチェアパーソン、一部の1Rゾーンチェアパーソンよりアクトとして実施希望があり、又岡山市薬剤師会からの熱烈な共催希望があり1R、2R同意して、資金協力に奔走し初期目的額100万円弱を集めました。

このアクトは二年前から始っている1R-1Zの薬物パレードとは趣を変え、違うグループと行動ができましたことは意義の深いアクトであったと参加頂いた各ライオンズメンバーと喜びを一にするものでした。

1001本目の記念植樹

4R 1Z　児島鷲羽LC
10月20日㈯　11名
場所　ニュージーランド

ニュージーランド南島ハンマースプリングスLCと児島鷲羽LCが姉妹提携をして今年で25周年そして友好の桜1000本植樹5カ年計画実施から20周年を迎えました。

2012年10月20日　児島鷲羽LCメンバー7名、LL3名、家族1名の11名が現地を訪問し、見事に花をつけた桜の樹の下で友好を深め、Dave Radford会長と古谷丞平第1副会長によって1001本目の桜の木が植樹されました。2年後にはYE生（メンバーの孫娘）受け入れも約束し、「友好の絆永遠に」の思いを新たにしました。

第15回チャリティバザー

7R 1Z　鳥取砂丘LC
廣岩　安治
10月27日㈯　約800名(内ボランティア･ショー80名､ライオンズ関係45名)
場所　鳥取駅前風紋広場

第15回を迎えた恒例のチャリティーバザーが晴天の中、鳥取駅前風紋広場において開催された。回を重ねるたび、様々な課題をクリアしつつ開催にこぎつけるメンバーの熱意とパワーに改めて敬意を払いつつ、出店を含めた各関係団体の方々に厚く感謝を申し上げたい。

今回は、遊休品収集において若干の品薄状態が見られたため、エコ・リサイクルの観点から中古品・古着等にも挑戦した。結果はまずまずであった。

箕作秋坪先生胸像を津山市に寄贈

3R 1Z　津山鶴山LC
広報委員長　吉田　勉
10月31日㈬除幕式　16名
場所　津山市西新町
　　　津山洋学資料館

津山藩医箕作阮甫から箕作家の養子に請われ阮甫の三女の「つね」と結婚。嘉永4年（1851）箕作家を継いだ。嘉永6年（1853）ペリー提監率いる、アメリカ艦隊来航以降秋坪は幕府天文台に迎えられ蛮書和解御用を命じられ、その後も外国奉公平付となり、幕末の外交交渉に活躍した。

第35回倉敷阿知ライオンズクラブ杯・倉敷地区学童軟式秋季大会

5R 2Z　倉敷阿知LC
山地　泰二
11月3日㈯～23日㈷　850名
場所　倉敷市内の野球場

11月3日（土）今年度より、春季大会から秋季大会に変更になった倉敷阿知ライオンズ杯は、秋晴れに恵まれ、

アクティビティ・レポート Activity Report

早朝より開会式が行われました。

元気一杯の　倉敷地区 33 チームの選手入場行進は、誠に微笑ましく、ついこちらの顔もほころんでゆき･･･

又、選手代表が両親、監督、倉敷阿知ライオンズクラブへの感謝の気持ちを心にこめ、力強く述べたお礼の言葉には、ちょっとした感激も･･･

９時 30 分より、各会場に分かれたトーナメント戦では、日頃の一生懸命練習してきたプレーが随所にみられる試合を繰りひろげていました。

盲導犬募金活動

3R 2Z　真庭旭 LC
会長　馬場　寿彦
11月4日(日)　7名
場所　勝山文化センター

勝山もみじ祭に参加し、盲導犬募金活動を行った。

募金をして頂いた方には綿菓子をプレゼントしたが、親子連れからお年寄りまで大変好評で長蛇の列ができ、作り手は大急がしとなった。

＊募金額 28,874 円　（ザラメ 5.5kg…700 本の綿菓子を提供）
経費　8,789 円
稼働時間　７時間× 7 名 =49 時間

盲導犬募金活動

3R 2Z　真庭旭 LC
会長　馬場　敏彰
11月11日(日)　９名
場所　久世エスパス

久世ぼっこう祭に参加し、盲導犬募金活動を行った。

あいにくの雨で例年に比べると来場者は少なかったが、犬の募金箱をみかけると足を止めて募金をして下さる方や、プレゼントの綿菓子を手に笑顔を見せてくれるお子さんもあり、募金額もなかなかの成果があった。

＊募金額 13,634 円　（ザラメ 1.5kg…100 本の綿菓子を提供）
経費　5,139 円
稼働時間　７時間× 9 名 =63 時間

街頭献血

7R 1Z　鳥取砂丘 LC
尾田　一壽
11月17日(土)
90名(内ライオンズ関係25名)
場所　イオンモール鳥取北

我がクラブでは年に２回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っており、今回秋のキャンペーンを去る 11 月 17 日（土）イオンモール鳥取北で実施しました。

当クラブのキャンペーンポップを手に呼びかけたところ、受付 57 名、献血頂いた方 51 名と多くの方に御理解頂きました。

倉敷地区学童Ｔボール大会

5R 2Z　倉敷中央 LC
PR･IT委員長　兼田　隆生
11月18日(日)　340名
場所　水島中央公園　野球場

学童の健全育成を目的とし「倉敷地区学童ティーボール大会」を倉敷市教育委員会の後援を頂き、岡山県ティーボール連盟の協力により水島中央公園の野球場で 11 月 18 日に開催しました。社会人野球クラブチーム「倉敷ピーチジャックス」の監督、選手の皆さんが手伝いに来てくださり、競技関係者、保護者、メンバーを含め 300 名以上の大会になりました。

特に競技を通じて礼儀、マナーを習得することを重点に実施しました。

開会式では吉田教育長にあいさつをしていただき、昼にはピーチジャックスの皆さんによる野球教室もあり、子どもたちは楽しい一日を過ごすことができました。

第３回種松山健康ウォーク実施

4R 2Z　倉敷南 LC
会長　大野　修一
11月18日(日)　131名
場所　種松山公園駐車場集合

前日の準備は雨の中で大変でしたが、当日は秋晴れの気持ちの良い一日

アクティビティ・レポート Activity Report

となりました。数か月前から進められた準備も順調に運び、幼児から高齢者まで131名の参加を頂き、皆様から清々しい笑顔を見ることが出来ました。大自然とふれあいながらのウォーキングは健康増進にもつながったことと思います。

体調の良い方ならどなたでも参加でき、コースとして３ｋｍ・５ｋｍを設定致しました。参加料は無料とし、倉敷市教育委員会・山陽新聞社・倉敷ケーブルテレビの後援を得ることができました。

年１回ですが、次年度も継続して開催できることを願っています。

『第40回鳥取市剣道大会』に後援

７Ｒ １Ｚ　鳥取久松ＬＣ
幹事　西村　俊二
11月23日㈮　約300名
場所　鳥取市武道館（鳥取市東町）

青少年育成事業の一環として、2000年度より継続事業として毎年後援を続けている。

今年度は小・中・高・一般の29団体・82チームより総勢約300名が参加し、日頃の練習の成果を思う存分発揮していた。また、今年度も鳥取市と姉妹都市交流を行っている山口県岩国市から20名の参加があり、剣道を通じて青少年の交流を深めていた。

開会式に当クラブより11名が出席し、参加賞等記念品代の贈呈を行った。

なださき　こども絵画コンクール作品展示会

４Ｒ １Ｚ　灘崎LC
福島　勇
11月24日㈯･25日㈰　130名
場所　岡山市サウスヴィレッジ内
食と農の館

この絵画事業は今回で１５回目、デンマークのこどもたちの描いた絵と灘崎の３小学校児童の描いた絵を交換し、お互いの国際交流が始まり、今回に至っている。

昨年からは岡山出身のアーティスト「早乙女真悟」氏の作品展を同時開催、今回は「平子雄一」氏の作品展が加わり、一層華やかな催しとなりました。

こどもの絵の入選した児童の表彰式が行われ、金賞・銀賞・デンマーク賞・ライオンズ会長賞・佳作など表彰状と副賞が授与されました。

また、会場の一角ではプロ画家による「こども絵画教室」が開かれ、多くの子ども達が絵を描きました。

この事業が青少年健全育成、国際親善、地域社会の発展に寄与することが出来れば幸いです。

米来幼稚園お餅つき

３Ｒ ２Ｚ　真庭旭LC
会長　馬場　寿彦
11月28日㈬　４名
（園児30名、保護者35名、先生５名）
場所　米来幼稚園

米来幼稚園にてお餅つき大会がありお手伝いに行きました。

９臼30升のお餅を園児たちと一緒につきました。

つきあがったお餅は保護者の方のご好意でぜんざいやのり餅・きな粉餅を美味しく頂き、楽しい一時となりました。

経費　5,000円（絵本代）
稼働時間　２時間×４名＝８時間

第40回　鳥取こども学園（児童養護施設）もちつき

７Ｒ １Ｚ　鳥取いなばLC
幹事　下田　哲也
12月2日㈰
会員20名、鳥取城北高校相撲部15名、鳥取西中相撲部４名、先生１名、鳥取こども学園の児童・職員90名
場所　鳥取こども学園前

12月2日、今年で40回の節目を迎える鳥取こども学園もちつきが、今年も鳥取城北高校相撲部の皆様の友情参加を得て開催されました。

今年は、初めて紫芋を混ぜた餅が登場しました。白い餅に紫芋を入れた瞬間は、何ともグロテスクな感じがして、普段、上手につきあげる相撲部の皆さんも「餅にならん」と苦労しておられましたが、あんこを入れて、出来立てを食べてみるとこれが、柔らかくて、何とも言えずおいしく、こういう発見もクラブのもちつきならではと感激しました。

鳥取城北相撲部に加わって頂いて11回目となりましたが、今年１月の大相撲初場所の十両優勝を果たしたモ

アクティビティ・レポート Activity Report

ンゴル力士「貴ノ岩」(本名　バーサンドルジさん)も、もちつきに参加してくれた卒業生の一人です。参加してくれた人が強く、立派になられた姿を見ると、うれしいものですね。もっともっと昇進してほしいと願わずにはいられません。写真は、2007年のもちつきに参加してくれたときのものです。

「たんぽぽ園」園児にクリスマスプレゼント

3R 2Z　落合LC
12月5日㈬　会長　前田　幸也
出席園児･父兄22名､指導員６名､クラブ会員３名､計31名
場所　落合老人福祉センター

療育訓練支援教室「たんぽぽ園」のクリスマス会が開催され、今年もサンタになり子供達にプレゼントを届けました。対象は130名ですが、年齢に合わせて4回に分けて開催され、２回目に参加しました。園児達はサンタクロースを待っていてくれ、一緒にゲームや手遊びをして、楽しいひと時を過ごしました。

エコキャップ事業 岡山吉備ＬＣへ引き渡し

3R 2Z　真庭旭LC
会長　馬場　寿彦
12月7日㈮　7名
遷喬小学校　１時間×出席会員５名=５時間
上水田小学校　１時間×出席会員２名=２時間
余野小学校　１時間×出席会員２名=２時間
樫邑小学校　１時間×出席会員３名=３時間
岡山吉備ＬＣへ引き渡し　１時間×出席会員７名=７時間

エコキャップ事業に賛同して頂いた各小学校、企業の協力により　ペットボトルのキャップを回収。342.8kgのキャップを岡山吉備ライオンズクラブさんへ引き渡しました。(来年1月8日、16日にそれぞれ感謝状を贈呈します)
経費　2,640円
稼働時間　1時間×19名=19時間

2012/12/7	量(kg)	数(個)	ワクチン(人分)	CO2(kg)
遷喬小学校	198	85140	99	623.7
樫邑小学校	8.5	3655	4.25	26.775
余野小学校	46	19780	23	144.9
上水田小学校	63.4	27262	31.7	199.71
ローソン久世店	26.9	11567	13.45	84.735
合　計	342.8	147404	171.4	1079.82

第11回　輝く青少年を考える会

7R 1Z　鳥取砂丘LC
佐々木　広美
12月8日㈯
140名(うちライオンズ26名)
場所　鳥取市文化センター

鳥取市内の中学校18校の生徒会86名が3分科会に別れコーディネイター進行役として3分科会統一テーマ「生徒会活動の目指すこと」80分、各学校が今特に重点を置いて取組んでいる活動について、そしてその活動にたいする生徒・学校・地域の方の反響、反応をそれぞれの学校が発表、質疑、意見交換。分科会終了後全体会25分、各分科会代表発表と質疑応答(生徒同士)最後に今日の会の感想意見のアンケート提出で解散。

結成45周年記念事業「第6回鳥取いなばライオンズカップミニバスケットボール大会」

7R 1Z　鳥取いなばLC
下田　哲也
12月8日㈯､9日㈰
男女合計36チーム　650名　会員33名
場所　鳥取県民体育館
鳥取産業体育館
鳥取市民体育館
船岡トレーニングセンター

12月8日、9日の2日間にわたり、鳥取県内外の男女各18チーム総勢650名が、熱戦を繰り広げました。今年は結成45周年記念事業として日本を代表するバスケットの指導者である森　祥治先生を講師としてお招き して子供たちのミニバスケットクリニックを開催いたしました。子供たちは目を輝かせながら指導を受け、その様子を保護者の皆さんは食い入るように見守っておられました。今年は、地元勢ががんばり、女子の優勝は地元鳥取県東伯郡湯梨浜町の「東郷ミニバスケットボールスポーツ少年団」、準優勝も鳥取市の「世紀ミニバスケットボールクラブ」でした。男子の優勝は兵庫県明石市の「江井島ミニバスケットボールクラブ」でした。

アクティビティ・レポート Activity Report

こういう大会を通じて、地元のクラブも 強くなっていくことを感じさせられた大会でした。

冬季YCE生受け入れ

4R 2Z　倉敷西LC
幹事　　佐藤　美恵子
12月15日(土)～1月5日(土)　多数
場所　ホストファミリー　L.中桐　宣悦

チャーター以来毎年受け入れており、ホストファミリー決定に大変苦慮します。出来るだけ多くのメンバーに受け入れ体験をしてもらいたいということで今年はアンケートも実施。少しの期間ならと応じてくれたメンバーが結局３週間通して受け入れてくださいました。

委員長が、自分の体験からお客様扱いではなくしっかり日本を視て帰って欲しいとの思いで、地域と触れ合うイベントを考えて、２つの小学校（岡山・朝日塾小、船穂小）へ訪れ…中・高は日程に無理があり…日本の学校生活体験や、彼の母国マレーシアを知ってもらう授業をしました。子供たちにも大人気で拍手喝采を浴びていました。

今回の来日生ＮＧ・ＹＯＵＮＧ・ＨＯＯＮＧ君（18歳）はとてもフレンドリーで最初から自分を「しょう太」と日本名で（アニメの登場人物の名）呼んで欲しいと言い、メンバーにもとっても可愛がられました。ＨＦ宅の子供たちとも仲良くなり委員長のねらいどおりホスト家庭になじみました。日本のアニメが大好きで日本に関心を持ったということで、京都の映画村も満喫また広島原爆ドームもしっかり見学しました。食べ物もホスト家庭の提供するものを良く食べてくれたと当初から感心、納豆もＯＫだったと。また、餅つきを「生」で体験…アニメで2,3回見たと…感動していました。

彼は、秋からは、アメリカの大学に進学して技術者を目指していると言っていました。

今回の来日をきっとこれからの彼の人生に生かしてくれると思います。

見送りのメンバーから、「大学を卒業したら再び日本に来て就職して立派になってくれ」とエールを受けたら、笑顔で答え、新倉敷駅を後にしました。

第41回クリスマスの集い

5R 2Z　倉敷阿知LC
長谷川　良一
12月16日(日)　150名
場所　くらしき健康福祉プラザ　体育館

去る12月16日（日）例年行われている「クリスマスの集い」を主催されている「倉敷ボランティアのつどい」に対し　支援金を贈呈させて頂くため、我がクラブを代表して６名　Ｌ.大橋、Ｌ.荻谷、Ｌ.三宅、Ｌ.吉永、Ｌ.長谷川が参加しました。

私は　今までに何回か参加させて頂きましたが、その度毎に、私達は今日まで、健康な身体を親から授けて頂き、何とか俗に言う普通の生活を営んでこられた事が、当たり前の様な錯覚を持って暮らした事に気付きます。

障害のある方は勿論、その方々のお世話をされている方は、終日、毎日、年中と休む間もなくお世話をされています。

障害の度合いにより色々とお世話は大変で、いつまでに終わるともわからない毎日を、場合によっては、自分の一生を棒に振ってお世話をされている方々も居られる事と思います。大変なことだとは感じられますが、本当の苦労は解らないのが私達の本音ではまいかと感じます。

これから後も、ライオンズを通じて社会奉仕の一端として続けなければならないと思っています。

夢とロマンの クリスマスプレゼント会

5R 1Z　倉敷真備LC
12月18日(火)･19日(水)
450名（メンバー20名）
場所　清音幼児園･まきびの里保育園･かなりや保育園

青少年健全育成の一環として、７回目となる事業です。

今年は近隣の幼稚園、保育園３園へメンバーがサンタクロースに扮してプレゼントを贈りました。鈴の音とともに大きな袋を抱え、赤い服に白い髭をたくわえたサンタクロースの登場に園児から大きな歓声が上がりました。「どこから来たの？」「何に乗ってきたの？」「サンタさんは何色が好き？」など目をキラキラと輝かせてサンタクロースに質問する愛らしい子どもたちにサンタクロースからプレゼントが贈られると、子どもたちは大喜び。お礼に園児からはダンスや歌のプレゼント

アクティビティ・レポート Activity Report

がありました。子どもたちの純真さに心の明かりがポッと灯るような暖かい終日でした。

勝山地区献血推進活動

3R 2Z　真庭旭LC
会長　馬場　寿彦
12月19日㈬13:00～15:30　4名
場所　近藤病院

勝山の近藤病院にて献血推進活動を行った。

寒い日となったが、病院の職員を中心に地域の方も来られ、２時間のうちで多数の協力者があった。

受付者 23 名
（採血者 20 名× 400ml=8,000ml）
経費　2,196 円
稼働時間　２時間× 4 名 =8 時間

認証２５周年記念事業 赤十字災害救援車　寄贈

7R 1Z　鳥取砂丘LC
別所　則幸
12月25日㈫
18名（日本赤十字4名、ライオンズ14名）
場所　倉田八幡宮

当クラブは認証 25 周年を迎えるにあたり、その事業として「赤十字災害救援車」を同鳥取支部に贈ることと致しました。私達も年２回の街頭献血を行っておりますが、日本赤十字社は、地域や世界で恵まれない人々への奉仕をはじめ災害被災地の救援活動など広くの奉仕活動が当クラブの共鳴、共感するところからでございます。

アレンジメントフラワー教室

8R 1Z　米子錦LC
婦人部　部長　金田　真由美

米子錦ライオンズクラブ婦人部では、交流を深めるためにクリスマス、お正月のアレンジメントフラワーの教室を開催致しました。今年は、自らの作品で玄関を華やかに飾ろうと力が入りました。そして、満足の出来ばえに､笑顔でのお持ち帰りとなりました。

第22回ちびっ子フェスティバル 「ファジアーノ岡山サッカースクール」

5R 2Z　倉敷LC
ＰＲ委員長　八代　尚士
1月12日㈯　200名（メンバー40名）
場所　倉敷山陽ハイツ　グランド

サッカーを通じて、子供達の健全な成長を願うと共に、ルールを勉強して規律を学び、他校の学童とも交流し友達を沢山作ってもらいたいと願い、毎年開催しています。

ファジアーノ岡山から選手・コーチを招いてサッカーの技術指導・ミニゲーム等を行い、最後にお楽しみ抽選会を行い試合の観戦招待券を親子 50 組にプレゼントしています。

今年は、3 月 20 日のゲームをメンバーと一緒に観戦予定です。

ファジアーノの活躍とともに、参加児童数も年々増え、笑顔と元気のあふれる有意義な一日となりました。

ライオンズクエストワークショップ開催

4R 2Z　倉敷西LC
幹事　佐藤美恵子
1月13日㈰～14日㈪　延べ15名
場所　倉敷市玉島市民文化センター

新年早々の連休の 2日間、公募型ワークショップの開催にこぎつけました。

夏休みに開催予定でしたが、地域の行事のためキャンセルを余儀なくされ延期になっていました。

我がクラブでは、一昨年から毎年開催しております。このＡＣＴは、われわれメンバーが頑張れば出来るというものではなく、内容を理解してもらい2日間（休日返上して）詰めて来てもらうというのが、実は、とっても困難なのです。

すでに受講された先生方からは、口々に好評をいただいてはいるものの、なかなか実際に会場へ足を運んではもらえないのが現状です。

今回も、募集前の学校訪問の段階での反応はとても良かったのですが、一次申し込み締め切りの段階では、たったの 2名でした。その後、担当委員長が何度も何度も学校などを訪問し、最後には文字通り日参状態でやっと、実

アクティビティ・レポート　Activity Report

施最低人数の 15名をクリアし、実施の運びとなりました。

今回は、岡山大学の教育学部にもアプローチ(地区の元委員長の応援を頂きました）して、大学院生 2名、教師教育開発の方からも先生にご参加いただきました。また、新しいルートへ、踏み込むことが出来たと思います。

岡山県はもとより、(岡山県は、問題行動が多いワースト 1です）教育の分野はいまや、日本中で大きな課題とされています。ライオンズクラブは、青少年健全育成に大いに力をいれているのは周知の事実ですがそのＡＣＴのほとんどがスポーツ関係のＡＣＴではないでしょうか。

教育の現場でまだまだ、私たちに出来ることがあるかもしれません。次代を担う子供たちが立派な社会人となってくれるよう出来る限りの応援をしたいものです。

第25回小学生体力づくりなわとび大会

６Ｒ ２Ｚ　高梁LC
広報委員長　原田　忠文
1月19日㈯
高梁市内､近郊小学校13校､350名
場所　高梁市民体育館

青少年健全育成事業の一環として、今年で 25 回を数える「小学生体力づくりなわとび大会」を開催し、高梁市内、近郊から 13 校、350 人の小学生が参加しました。

長なわとびにより飛んだ回数で順位を競う団体の部と、学年ごとに個人の飛んだ時間を競う個人の部があり、最近の特徴としては、小規模校の躍進が目立っております。更に今年は各学年10 位まで表彰し、どの児童も友達の声援を受け頑張っていました。

また、毎年ボランティアスタッフとして、FC 高梁吉備国際大学シャルムのメンバー 11 人が、設営、大会運営の協力をしてくださいました。(シャルムは今年よりなでしこリーグ昇格の女子サッカーチームです)

土庄町･津山市
スポーツ少年団交流会への援助

３Ｒ １Ｚ　津山やよいLC
髙橋　康允
2月3日㈰　8名
場所　津山観光センター前　広場

津山市の美作国建国 1300 年記念事業として、２月２日（土）～３日（日）に土庄町と津山市のスポーツ少年団の交流会が盛大に開催されました。２月３日（日）には、津山観光センター前の広場にてお別れ式が行われ、土庄町のスポーツ少年団へ東京のスカイツリーで販売されている「江戸一日図屏風」をお土産として贈呈しました。

ファミリーコンサート

５Ｒ １Ｚ　倉敷真備LC
PR委員長　佐野　俊夫
2月16日㈯
171名(観客140名･出演者10名･ライオンズクラブ17名･まびっ子センター4名)
場所　マービーふれあいセンター
　　　さつきホール

未来を担う子どもたちが、健やかに育ち、豊かな人間へと成長していくことを願い、今回で７回目となる継続事業です。共催の真備町内の住民ボランティア団体「まびっ子センター」の解散により、今回ファイナルとなったファミリーコンサートは惜しまれつつ盛大なうちに幕を下ろしました。

当日は 140 人の親子連れの参加があり、オペレッタ「魔法の扉」や軽快な音楽に合わせてのペープサート、出演者の熱のこもった太鼓の演奏に子どもたちは大喜びでした。子どもたちのイキイキとした表情と歓声が会場いっぱいにこだまし､楽しい終日となりました。

これまで７回の出演者は総勢約 110人、集客は延べ 1,480 人に及び、地域の親子の健全育成と共に、若い出演者の育成に大きな成果を上げたことと思います。近年、様々な NPO 団体が活動をしています。志を同じくする団体と連携し、お互いのメリットを活かし共同で行う事業は、ライオンズクラブの一つの方向性だと実感しました。

第3回キャビネット会議　議事録

開　催　日　時:2013年1月19日㈯ 13:00~15:30
開　催　場　所:岡山ロイヤルホテル
司　　　　　会:キャビネット副幹事　斉藤　　悟
議事録作成人:キャビネット副幹事　中藤　　収
議事録署名人:キャビネット副幹事　山本　達也

1.開会宣言　地区ガバナー　渡部　雅文
2.国旗に敬礼・国歌斉唱
3.「ライオンズ・ヒム」(1 番のみ）斉唱　出席者全員
4.「ライオンズの誓い」唱和キャビネット副幹事　斉藤　　悟
5.出席者紹介　キャビネット副幹事　斉藤　　悟
6.前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長挨拶
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長　金岡　　誠
7.地区ガバナー挨拶　地区ガバナー　渡部　雅文
※2011~2012 年度ビリーバー賞メダル贈呈~
前地区ガバナー　金岡　　誠
8.議事　議長:地区ガバナー　渡部　雅文
※キャビネット会計 伊澤 新一 より議案録記載事項の訂正
・議案録P.14『議題5』参考資料P.29-32 ⇒ P.29-31
・　〃　『議題6』P.33-35 ⇒ P.32-35

議題 1.　次期地区ガバナー候補者届出・推薦について　（P.15～17）
・次期地区ガバナー立候補届出規則による2013～2014年度336-B地区ガバナー立候補届出書が、5リジョン2ゾーン倉敷中央LC 所属 井上 亮二より、別紙の通り届けられている。　承　認

議題 2.　次期第一副地区ガバナー候補者届出・推薦について　（P.18～20）
・次期第一副地区ガバナー立候補届出規則による2013～2014年度336－B地区第一副地区ガバナー立候補届出書が8リジョン1ゾーン米子LC 所属 別所 清平より、別紙の通り届けられている。　承　認

議題 3.　次期第二副地区ガバナー候補者届出・推薦について　（P.21～23）
・次期第二副地区ガバナー立候補届出規則による2013～2014 年度336－B地区第二副地区ガバナー立候補届出書が、2リジョン1ゾーン岡山西LC 所属 尾﨑 博より別紙の通り届けられている。　承　認

※尾﨑　博より挨拶

議題 4.　キャビネット推薦次期第二副地区ガバナー候補者推薦要項について　（P.24～28 および当日配布資料）
・選考要領ならびに選出リジョンのローテーションの確認をする。ローテーション該当リジョンである3リジョンより、辞退の申し入れがあり、7リジョンRCに取りまとめを要請した。　承　認

議題 5.　次期336複合地区ガバナー協議会議長選出について　（P.29～31）
・前地区ガバナー 金岡 誠から、ローテーションに基づき336－B地区より、現地区ガバナー 渡部 雅文を推薦する旨、説明あり。　承　認

議題 6.　次期地区役員・委員の選考要領について（P.32～35）
・従来通りの内容である旨、説明。　承　認

議題 7.　第59 回地区年次大会について（P.36～46）
・地区年次大会委員長 滝澤 昭彦より、資料に合わせ、詳細報告。
資料以外では、ゴルフ大会はチャリティとして行い、東日本大震災の義援金として332 複合地区に贈る予定である旨、説明。
※質問：4R-2Z ゾーン･チェアパーソン 小野 厚
年次大会のスケジュールでは、弁当を渡して解散となっているが、当日は良寛茶会も行われている。案内をしてはどうか。
また、玉島には作陽音大、玉島商業高校の和太鼓もある。活用してはどうか。
※回答：滝澤委員長
いい案である。会場でもお茶の接待を予定している。検討したい。　承　認

議題 8.　2012～2013 年度上半期会計監査報告（当日配布資料）
・会計 伊澤 新一より、会計報告および監査委員 竹本博明より、監査報告。　承　認

議題 9.　地区役員提案・報告事項および参考資料（P.47～64）
★提案事項（提案者:1R-4Z 吉永LC L.青木）：
1R-RC　菊池　武久
「災害時での336－B地区におけるアラートプログラムの実践」はどうなっているか。
※地区ガバナー 渡部　雅文
規則、細則を拡充しながら年々実態に即して対応して参りたい。　承　認
―休憩（14:15～14:30）―
★提案事項：
GLT 地区コーディネーター・GLT 委員長　釜田　理
「女性会員オリエンテーション（仮称)」ならびに「クラブ支部・支部会員ガイダンス（仮称)」の開催について

メンバーの減少傾向がなおも続いているなかで、各ゾーン単位での新会員研修会は、有意義であったと聞いている。そこで、女性会員およびクラブ支部会員を対象とした現実に即した研修会を行いたい。
日程は、3 月15 日（金)、16 日（土）で各3 時間を予定している。　承　認

★依頼事項：
GMT 地区コーディネーター・GMT 委員長　河本　陸雄
「クラブ支部導入へのお願い」

各クラブにおいて、参加し易い「クラブ支部」という形を利用した会員増強にぜひ挑戦して欲しい。

★提案・報告事項：広報委員長　藤澤　勝彦
(1) 8複合地区のIT委員長会議および336複合地区委員長会議は、今後、WEB会議にする。各クラブにおいてもIT化を進めて欲しい。
ちなみにホームページの保有率は、336－A地区41%、B地区37.5%、 C地区72%、D地区36.4%である。

(2) 地区誌の原稿を速やかに提出願いたい。

(3) 委員会活動を広報委員長に連絡して欲しい。
ホームページに掲載することで事前告知が可能になる。

(4) 歴代ガバナーの顔写真をHPに掲載した。ぜひ見て欲しい。

※渡部ガバナー
国際協会のHPにホームページ作成のための簡単ツールがアップされているので利用してはどうか。

★報告事項：青少年健全育成委員長　佐藤　慎司

(1) 2012～2013年度国際平和ポスターコンテストについて
地区内参加15クラブ　応募総数735点　出品数144点
選考結果は地区優秀賞1点、優秀賞5点、佳作3点となった。
また、岡山・倉敷の二会場で一般展示した。
より多くのクラブに参加してもらうためにも、今期から来期への呼びかけをしなければならないと認識している。

(2) Lクエスト公募型ワークショップ開催報告とメンバーのためのセミナー開催について
1月13日（日）、14日（月）の2日間にわたり、倉敷西LC主催でLQ公募型ワークショップを開催した。今後さらにクエスト事業を推進するためにメンバーに事業内容を熟知して欲しい。そこで、5月18日（土）に「現・次期Lクエストセミナー」を予定している。

★報告事項：YCE・国際関係委員長　河合　俊道

(1) 福岡フォーラムでの「336－B地区国際交流の夕べ」開催結果報告
当初は参加人数に不安があった。台北から2名、300E－1から7名、336－Aから2名、334－D地区から5名と総勢176名参加であった。
韓国からは直前にキャンセルされ、残念であった。

(2) 冬期派遣・受入事業とYCEユースキャンプ結果報告
〇冬期は派遣1名、受入3名（マレーシア）であった。夏期の派遣、現在のところ2名決まっている。既に締め切っているが、台湾派遣に30名の枠があるので1月末まで頑張ってみようという話になっている。協力をお願いしたい。
〇336－A、B、C地区合同でウインターキャンプを12月20日（木）～22日（土）新見千屋温泉いぶきの里において行った。マレーシアからの来日生6名、派遣OB生1名の7名が参加した。雪が少なく残念であったが、宿舎の食事面での対応に大変満足している。
宗教上の理由などにより食べられない食材は、急遽その場で切り替えをしてもらえ、子どもたちも感激していた。また、昨年も神楽を披露してくれた鳥取県立日野高校の生徒たちが、昨年は英語での会話に尻込みをしていたが、今年は積極的に会話に加わり成長を感じた。最終日は茶道体験をし、無事にけがもなく終える事ができた。2日目の夜に雪が降り、子どもたちも満足してくれた。

(3) 夏期受入について
現在2012～2013年度夏期YE受入先を募集中である。2月末が締め切りなので協力をお願いしたい。冬期の受入をメールにて依頼したが、通知が届いてないクラブがあったようだ。
受入の用意があったクラブもあり、迷惑を掛けた。
もし、時期が来ても通知のないクラブは問い合わせをして欲しい。
また、来期に向けてのお願いがある。キャビネット会議での委員会報告を順番に行うといつも最後になる。
長時間の後なので皆さん疲れている。できれば順番を変えて頂きたい。（一同笑）

議題 10.　キャビネット年間行事予定・実施報告
ならびにクラブ周年行事予定・実施報告（P.65～66）

議題 11.　ガバナー公式訪問全日程終了の御礼（P.67）
・ガバナー公式訪問の御礼と入会式出席への依頼あり

議題 12.　上半期ガバナーズ・アワード申請について
（P.68～70）
・アワード申請要領の説明と申請依頼
国際会長推進事業関係は、別枠での扱いとして、申請書類の提出は、直接キャビネット事務局へ送る。その他は従来通り。

承　認

［報告事項①］2012～2013 年度上半期末クラブ会員数集計
（当日配布）
上半期末は、期首より39 名の増加で3,086名となったが、期末には3,150 名にして次期に渡したい。

［報告事項②］第96 回ライオンズクラブ国際大会
（ドイツ・ハンブルク）について（P.71～82）
早期登録期間終了、現在普通登録期間。
オフィシャルコースがあるので、参考にして多くのメンバーに参加して欲しい。現在10 数名の申し込みあり。

［報告事項③］336 複合地区第59 回年次大会参加登録のお願い
（P.83～94）
第2日目、諸行事の前に慰霊碑参拝があるので、参加者はここから出席して欲しい。

［報告事項④］第51 回東洋・東南アジアフォーラム
（福岡）での報告
フォーラム事務局からの報告が、まだキャビネットに上がっていないため次回にする。

※その他質問等：元地区ガバナー 尾﨑 明雄
薬物乱用防止教育認定講師養成講座の参加費が、既に各クラブには5,000円で案内されているが、本日の資料によると4,000円となっている。
※渡部ガバナー：確認のうえ報告する。

9. 閉会宣言　　地区ガバナー　渡部　雅文

2013年1月19日（15時31分散会）

議事録署名人　山本達也

新会員の紹介 ＜11・12・1月(一部)＞

①所属クラブ名
②新会員氏名
③スポンサー名
④入会月

1 リジョン

2ゾーン

①岡山ももたろう
②渡邊正彦
③生田量一
④11月

①西大寺
②近藤弘明
③三枝　良
④12月

①西大寺
②三村雄一
③柴田正昭
④1月

①西大寺
②継山清隆
③柴田正昭
④1月

①岡山さわやか
②真野広幸
③藤原公貴
④8月

①岡山さわやか
②花房　稔
③根本　修
④12月

3ゾーン

①岡山グリーン
②難波昌洋
③長尾勝彦
④7月

①岡山グリーン
②松島綱男
③長尾勝彦
④7月

①岡山ブルー
②宮木　毅
③黒住輝久
④2月

①岡山ブルー
②南　倫子
③黒住輝久
④2月

4ゾーン

①備前三石
②橋本孑智子
③中嶋義昭
④1月

2 リジョン

1ゾーン

①岡山東
②前田祐未子
③前田　弘
④11月

①岡山東
②若井たつこ
③中村安生
④12月

①岡山西
②平賀治郎
③工藤隆博
④11月

①岡山マスカット
②片岡正男
③難波智恵子
④10月

3ゾーン

①岡山ひかり
②小田敏和
③鮫島太一
④11月

①岡山ひかり
②斉藤由香
③藤井信英
④11月

①岡山ひかり
②佐藤憲二
③藤井信英
④11月

①岡山ひかり
②津田真吾
③鮫島太一
④11月

①岡山ひかり
②成本こうじ
③鮫島太一
④11月

①岡山ひかり
②平井一行
③藤井信英
④11月

①岡山ひかり
②広江千恵子
③藤井信英
④11月

①岡山ひかり
②松岡哲也
③藤井信英
④11月

①岡山ひかり
②真鍋健二郎
③川本浩一郎
④12月

①岡山中央
②滝沢敬士
③伊加昌明
④12月

3 リジョン

2ゾーン

①湯原
②野村修一
③池田正行
④11月

①湯原
②藤木純子
③三船昌行
④11月

①蒜山
②多久間　明
③石賀　久
④10月

3ゾーン

①美作
②西山正志
③本田　甫
④12月

①奈義勝北
②高務京子
③高務邦雄
④ 9月

①奈義勝北
②豊福　聖
③豊福康子
④9月

①奈義勝北
②古川秀喜
③福原昌弘
④11月

①奈義勝北
②宇谷寿栄子
③豊福康子
④12月

①奈義勝北
②豊福沙矢子
③豊福康子
④12月

①奈義勝北
②豊福美枝
③豊福康子
④12月

①奈義勝北
②豊福有紀子
③豊福康子
④12月

①奈義勝北
②中田和枝
③豊福康子
④12月

①奈義勝北
②山口幸枝
③豊福康子
④12月

4 リジョン

1ゾーン

①児島
②岡田善次郎
③岡田恒洋
④10月

①灘崎
②鍵山仁実
③松森忠男
④11月

5 リジョン

1ゾーン

①倉敷
②田村哲也
③三村英世
④8月

①倉敷
②藤原英明
③大島正和
④8月

①倉敷
②松田正己
③大島正和
④8月

①倉敷
②三宅芳美
③藤原京子
④8月

①倉敷
②唐川逸子
③上西孝道
④9月

①倉敷
②清野幸代
③藤原京子
④9月

2ゾーン

①倉敷阿知
②光元正廣
③山地泰二
④12月

①倉敷平成
②塩津　学
③小林建雄
④1月

6 リジョン

2ゾーン

①新見
②大谷國治
③岡崎　充
④11月

①新見
②小林義和
③中川和洋
④11月

①新見
②藤明一生
③川上直身
④11月

①新見
②太田晃弘
③中川和洋
④1月

①新見
②北　卓士
③中川　慧
④1月

①総社
②渡辺昭博
③風早秀義
④12月

①高梁
②黒川康司
③八木敏雄
④11月

①高梁
②三村靖行
③大内道登
④11月

①高梁
②石田芳生
③野口壽彦
④1月

①総社雪舟
②岡本慎輔
③平田裕二
④1月

7 リジョン

1ゾーン

①鳥取久松
②木下潤一
③西村俊二
④1月

2ゾーン

①倉吉
②内山昭江
③北村龍一郎
④12月

①倉吉打吹
②盛山　明
③湊　良参
④12月

①倉吉打吹
②保田郁人
③谷田朋子
④12月

8 リジョン

2ゾーン

①境港美保
②吉井　巧
③足立　祥
④11月

地区広報委員会からのお願い

●新会員紹介

今期地区誌『THE LION TIMES』では、新しい企画として、クラブに入会された新会員の紹介ページを設けました。①顔写真　②所属クラブ　③新会員名　④スポンサー名　⑤入会月を下記の藤澤広報委員長のメールアドレスまで送信ください。

今号では2号までの掲載もれならびに11月、12月、1月入会を取り上げておりますが、もれがございましたら次号で対応させて頂きますので、ご容赦願います。なお、次号は2月、3月、4月入会者が対象となります。（顔写真が未提出の場合掲載を見送っています）

●アクティビティ・レポート

例年同様、事業実施後3週間以内を目途に原稿をまとめ、写真を添付し、下記メールアドレスへ送信してください。次号は4月末実施までを対象といたします。

●寄稿先アドレス

広報委員長　藤澤勝彦　E-mail：info@kurashiki.co.jp

表紙のことば

港とともに生まれ、港とともに生きてきた玉島。
江戸時代の中頃から、千石船や北前船の帆柱が林立し、「室（室津）は東に、赤間（下関）は西に、玉島湊は真中に」と言われる程の賑わいを見せていました。
現在では船の大型化と共に港としての機能は沖へ沖へと移り、嘗ての玉島湊はヨットや釣り船の停泊港となっています。新しく埋め立てられた玉島ハーバーアイランドは、平成十年に共用を開始。多くの優良企業が誘致され国際コンテナターミナルとして、港町玉島の復活を果しています。

ライオンズクラブ国際協会336-B地区
Lions Clubs International District 336-B
THE LION TIMES
2012-2013 Vol.03

キャビネット事務局
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所6F
TEL. 086-232-7722　FAX. 086-232-1155
E-mail　info@lc336b.org　URL　http://www.lc336b.org

発行日／2013年（平成25年）3月10日
発　行／ライオンズクラブ国際協会336-B地区
発行者／地区ガバナー　渡部雅文
編　集／広報委員会
委員長：藤澤勝彦
委　員：合田正人　太田哲朗　福島正明　原清次郎
平井輝太　松田善夫　石田義信
印　刷／㈱玉島活版所
〒710-0261 倉敷市船穂町船穂2095-11